

## 平成 28 年度社会福祉法人静香会事業報告

### ○ 法人本部

#### 1. 28 年度重点目標に対する取組み

##### (1) 法人組織体制の強化と組織の一体化

- ①法人の基本理念と基本方針を全職員が暗唱したことを年 2 回の個別面談で確認した。
- ②法人の基本理念・基本方針に基づき定めた各施設の目標や課題は、毎月の各会議で進捗状況を確認し目標達成に努めた。  
各職員は「評価シート」を作成し、年 2 回施設長・園長以上との個別面談で目標の達成状況を確認した。
- ③全体職員会議、管理職会議、経営会議の内容を充実させ、法人各施設情報共有化、組織の一体化を図った。また、業務日誌（電子媒体）を活用し、法人全職員への情報伝達を確実にした。
- ④理事長交代に伴い業務管理体制の再編成を行い県へ提出した。また、日常の業務運営に当たり、障害者総合支援法・児童福祉法及び同法に基づく通知等の内容を理解し遵守できるよう、各種研修会に積極的に参加した。

##### (2) 人材の育成

- ①静香会キャリアパスに基づく職員育成教育計画を整備した。キャリアパス基準書については、来年度専門家の指導を受け引き続き検討する。
- ②外部研修・・・県健康福祉部、県社協、県福祉協会、保育士会等の研修への参加（152 講座、延べ人数 195 名）
- ③資格取得の推進・・・取得 4 件、取得のための研修受講 6 件
- ④法人内での研修講師育成・・・20 講座 職員が講師になり研修を行った。  
虐待防止、差別解消法、手話、防災関係等

##### (3) サービスの質の向上

- ①ISO コンサルティングを受け、マニュアル・規程類の全面的な見直し改定を行った。提供するサービスは利用者・保護者等の声を取入れながら、継続的に見直しや改善に取り組み、利用者・保護者の満足度を高めた。
- ②施設内にビデオカメラを設置し、防犯や事故防止、事例研修・職員教育に活用した。  
確認のための再生回数・・・悠雲寮 2 2 回、ほほえみ&みのり工房 14 回  
保育園 1 6 回  
活用内容の内訳・・・事故・ケガ・トラブルの確認（約 60%）  
職員教育・研修用（約 10%）  
その他、状況確認等

③施設の自己評価について、障害者施設は第三者評価チェックリストを、また保育園は他園の自己評価表を参考に、自己評価を実施し課題を確認した。

(4) 地域の福祉ニーズへの対応について、各施設が行政機関と連携を取り、必要に応じその都度対応した。また相談事業所ゆううんが地域の障害者・障害児を支援するに当たっては、各施設が適切にバックアップした。

## 2. 定例事業

### (1) 理事会・評議員会等の開催

① 平成28年5月24日(火) 10時 悠雲寮2階会議室

報告事項 (共通)

理事長専決事項報告

審議事項 (共通)

第1号議案 平成27年度社会福祉法人静香会事業報告

第2号議案 平成27年度社会福祉法人静香会決算報告  
及び監事監査報告

第3号議案 県指導監査結果に基づく是正報告

第4号議案 悠雲寮トイレ他改修工事入札指名業者の選定基準

第5号議案 悠雲寮トイレ他改修工事入札参加者の選定

第6号議案 悠雲寮トイレ他改修工事入札立会い者選任

② 平成28年7月8日(金) 10時 悠雲寮2階会議室

審議事項 (理事会)

第1号議案 理事長の選任

第2号議案 理事長職務代理者の選任

第3号議案 法人本部長の選任

③ 平成28年7月27日(水) 10時 悠雲寮2階会議室

報告事項 (共通)

理事長専決事項報告

審議事項 (共通)

第1号議案 平成28年度社会福祉法人静香会各会計補正予算

第2号議案 理事及び監事の選任 (評議員会)  
評議員の選任 (理事会)

第3号議案 社会福祉法人静香会職員就業規則の一部改正

第4号議案 社会福祉法人静香会経理規程の一部改正

第5号議案 悠雲寮トイレ他改修工事請負契約の締結

④ 平成28年8月22日(月) 10時 ほほえみ&みのり工房2階会議室

審議事項 (理事会)

第1号議案 理事長の選任

第2号議案 理事長職務代理者の選任

- ⑤ 平成 28 年 8 月 22 日（月）10 時 30 分 ほほえみ&みのり工房 2 階会議室  
審議事項（共通）  
第 1 号議案 悠雲寮給食調理業務委託契約
- ⑥ 平成 29 年 1 月 19 日（木）10 時 悠雲寮 2 階会議室  
報告事項（共通）  
理事長専決事項報告  
審議事項（共通）  
第 1 号議案 平成28年度社会福祉法人静香会各会計補正予算  
第 2 号議案 県指導監査結果に係る是正・改善計画  
第 3 号議案 社会福祉法人静香会定款の全部改正  
第 4 号議案 社会福祉法人静香会役員等費用弁償規程の全部改正  
審議内容（理事会）  
第 5 号議案 評議員選任・解任委員会の設置  
第 6 号議案 社会福祉法人静香会評議員選任・解任委員会細則の  
制定  
第 7 号議案 評議員選任・解任委員の選任
- ⑦ 平成 29 年 3 月 7 日（火）10 時 悠雲寮 2 階会議室  
審議事項（理事会）  
第 1 号議案 評議員選任・解任委員会の招集  
第 2 号議案 評議員候補者の推薦
- ⑧ 平成 29 年 3 月 7 日（火）13 時 悠雲寮応接室  
審議事項（評議員選任・解任委員会）  
第 1 号議案 評議員の選任
- ⑨ 平成 29 年 3 月 28 日（火）10 時 悠雲寮 2 階会議室  
報告事項（共通）  
理事長専決事項報告  
審議事項（共通）  
第 1 号議案 平成28年度社会福祉法人静香会各会計補正予算  
第 2 号議案 平成29年度社会福祉法人静香会事業計画  
第 3 号議案 平成29年度社会福祉法人静香会各会計収支予算  
第 4 号議案 県指導監査結果に係る是正・改善計画  
第 5 号議案 社会福祉法人静香会限定職員就業規則の制定  
第 6 号議案 社会福祉法人静香会臨時職員就業規則等の一部改正  
第 7 号議案 社会福祉法人静香会経理規程の一部改正

## (2) 監事監査

- ① 平成 27 年度事業及び収支決算監査  
平成 28 年 5 月 18 日（水） 悠雲寮応接室  
森本監事・杉山監事

- ② 中間会計監査  
平成 28 年 11 月 22 日 (火) 悠雲寮応接室  
森本監事  
平成 29 年 2 月 22 日 (水) 悠雲寮応接室  
森本監事・杉山監事
- (3) 苦情対応第三者委員会  
平成 28 年 6/17、9/13、29 年 3/28 計 3 回  
悠雲寮応接室
- (4) 評議員選任・解任委員会  
平成 29 年 3 月 7 日 (火) 13 時 悠雲寮応接室
- (5) 県による指導監査・実地指導監査  
平成 28 年 10 月 19 日  
法人本部・このはな保育園  
平成 29 年 1 月 17 日  
ほほえみ&みのり工房  
平成 29 年 2 月 9 日  
悠雲寮・相談事業所ゆううん
- (6) ISO 9 0 0 1
- ① 内部監査  
ほほえみ&みのり工房・平成 28 年 7/27、29 年 2/24 計 2 回  
このはな保育園・平成 28 年 12/20 計 1 回
- ② 外部監査  
平成 28 年 7 月 13 日 (定期監査)  
9 時～17 時 悠雲寮 2 階会議室  
平成 29 年 1 月 17・18 日 (定期・拡張監査)  
9 時～17 時 悠雲寮 2 階会議室・このはな事務所  
監査機関：ビジネス・アシュアランス・ジャパン(株) 塩谷健吾監査員
- (7) 職員の健康管理
- ① インフルエンザ予防接種を全職員に実施した。(11 月、12 月)
- ② ストレスチェック制度を整備し、全職員にストレスチェックを実施した。(11 月)
- ③ 定期健康診断を実施した。(夜勤のある職員は年 2 回、その他職員は年 1 回)

【定期健康診断検査結果】

総合判定	区 分	28年度	27年度	内 容
A	異常なし	4	5	
B	軽度異常 問題ナシ	18	12	
C	要経過観察	29	30	体重（肥満・痩せ過ぎ）腰椎変形 食事（尿酸値・高脂血症・肝機能）
D	要治療 要精密検査	21	20	脂質異常・高血圧・尿潜血・便潜血・腰 貧血・視力低下・心電図・胃（要内視鏡）
E	治療中	5	11	高血圧・糖尿病・高脂血症
計		77	78名	

(8) 法人会議

- ① 全体職員会議 4/4、7/14、10/4、1/5 計 4 回
- ② 管理職会議 4/13、5/11、6/14、7/20、8/24、9/20、  
10/20、11/18、12/21、1/24、2/21、3/22 計 12 回
- ③ 経営会議 4/25、5/26、6/27、7/28、8/9、9/27、  
11/29、1/30、2/27、3/29 計 10 回
- ④ 人事評価委員会 9/20、2/21 計 2 回

(9) 広報誌「悠雲」の発行

4月、7月、10月、1月 計4回、毎回850部発行

(10) ホームページ・ブログの更新

- ① ホームページ・・・4/1、6/8、7/1、7/8、10/1、1/1 計6回更新  
更新内容：理事長交代・挨拶、事業報告・決算報告等情報公開  
苦情対応・報告、職員採用・職員の声、商品案内等
- ② ブログ・・・悠雲寮 毎日更新  
ほほえみ&みのり工房 週2回更新  
このはな保育園 月2～3回更新

(11) 静香会全体行事

- ① 桜を楽しむ会 平成28年4月4日（月）
- ② かき氷大会 平成28年7月20日（水）

(12) 静香会秋祭りの開催

平成 28 年 10 月 22 日 (土)

日頃お世話になっている地域の皆様をご招待し、盛大に秋祭りを開催した。

来賓、利用者、保護者、職員 合計 488 人

3. 職員の採用及び退職

(平成 28.4.1～平成 29.3.31)

施設名	採用		退職	
	正規	パート	正規	パート
悠雲寮	2名	2名	3名	1名
ゆううん	0名	2名	0名	1名
悠雲の家 アネックス悠雲の家	0名	0名	0名	0名
ほほえみ&みのり工房	0名	3名	0名	1名
このはな保育園	2名	2名	1名	0名
法人本部	0名	1名 (嘱託)	0名	1名 (嘱託)
合計	4名	10名	4名	4名
	14名		8名	

職員人数

施設名	28年4月1日	29年4月1日
悠雲寮	30名	30名
ゆううん	4名	5名
悠雲の家・アネックス悠雲の家	2名	2名
ほほえみ&みのり工房	17名	18名
このはな保育園	20名	26名
法人本部	4名	5名
合計	77名	86名

○悠雲寮（生活介護）

1. 目標に対する取り組み・・・目標：（1）（2）（3）

（1）利用者の健康を守るための活動の充実を図り、日々の生活にメリハリをつける。

① 通所、及び入所利用者合同で活動。障害程度、年齢、体力、健康状態に配慮した3つのグループに分けたが、感染症対策として11月中旬頃より通所、入所に分かれて活動を実施。

また、12月からは感染症に負けない体力づくりとして出来る限り外で過ごし、可能な限り歩行訓練に出かけるように努めた。

② 週案

	月	火	水	木	金	土	日
A M	グループ 活動 体力づくり	グループ 活動 体力づくり	グループ 活動 体力づくり	レク (外出,生花会)	グループ 活動 体力づくり	【生活介護日】 AM：各棟 ※通所は半日 PM：余暇支援 【施設入所日】 ・男性清拭 ・女性入浴 ・余暇支援	施設入所 (入浴日)
P M	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭	・各棟活動 ・男性清拭 ・女性入浴	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭	レク(外出, 誕生会,喫茶会) ・男性清拭 ・女性入浴	・各棟活動 ・男性入浴 ・女性清拭		

（2）利用状況を把握し、利用率向上に向けての策を講じる。

① 定員 60 人に対して平成 28 年度の平均利用者数は 70 名／日（約 116%）。

土日祝日の開所日の通所利用者数を確保する為、季節にちなんだレクリエーションを企画。利用者が身体を動かしながら楽しめる内容にした事で出席率は上がっている。

（3）各利用者の満足度を把握し、利用者支援に反映させる。

① 外出支援

利用者の希望により外出先を決定し、年間を通して外出の機会を設けた。地域で行なわれるイベントにも出かけ、地域とのつながりを大切にした。保護者との旅行は11月に日本平方面に行き、多くの保護者が参加。

② 嗜好調査の実施、誕生日献立、喫茶（栄養士報告）

③ 利用者による自治会活動の実施（外出希望、食事関係、利用者関係など利用者間で話し合った）。

④ 利用者満足度アンケートの実施

2. 利用について

（1）生活介護サービスとして基本 9：00～15：00 開所。

（2）障害支援区分 3 以上（50 歳以上は 2 以上）

### 3. 利用の状況

#### (1) 定員 60 名。

現在男性 30 名、女性 21 名、通所 21 名、合計 72 名 (H29 年 3 月末日)

※通所利用者のうち、男性 1 名が 3 月に入所利用に切り替え。

新規契約 (通所)

7 月男性 1 名 (ほほえみ&みのり工房から移行)

契約終了 (通所)

8 月男性 1 名 (他県に引越しの為)

11 月男性 1 名 (死亡の為)

2 月男性 1 名 (他事業所へ移行)

#### (2) 障害支援区分

障害支援区分 (平成 29 年 3 月末)

区分	3		4		5		6		計	
	28.4	29.3	28.4	29.3	28.4	29.3	28.4	29.3	28.4	29.3
年・月	0	0	0	0	4	4	2 5	2 6	2 9	3 0
男性	0	0	5	4	7	8	1 0	9	2 2	2 1
女性	2	2	1	3	6	1	1 6	1 5	2 5	2 1
通所	2	2	6	7	1 7	1 3	5 1	5 0	7 6	7 2
計										

※平均 5.54 (男性 : 5.86 女性 : 5.23 通所 : 5.36)

### 4. 個別支援

利用者や家族の要望等を取り入れながら個別支援計画を作成し、個々に具体的な対応を図り 4 ヶ月に 1 度の見直しを実施。

### 5. 行事

行事	実施日	会場	備考
南一色区民祭	10 月 2 日	宮脇公園	南一色運動会 利用者 19 名参加
長泉町四ツ溝柿 ロードレース	11 月 6 日	旧長泉高校周辺	利用者 9 名参加
わかふじスポーツ大会	8 月 28 日	草薙グラウンド	フライングディスク・14 名
ナイスハート	11 月 19 日	裾野体育館	利用者 19 名
MY コミュニケーションズ チャリティー餅つき大会	11 月 23 日	オートバックス 長泉店	利用者 24 名
東部地区スポーツ大会	3 月 8 日	裾野体育館	利用者 15 名
静香会秋祭り	10 月 22 日	悠雲寮グラウンド	保護者 59 名・利用者 69 名
日帰り旅行	11 月 16 日	日本平方面	保護者 38 名・利用者 56 名
希望外出 (希望宿泊)	年 29 回	利用者年 3 回	入所利用者対象で宿泊外出を実施 (下田、横浜、USJ、TDR、体験)
イベント外出	年 13 回	近隣のお祭り等	



## 6. 地域交流

- ・長泉町総合防災訓練→8/28 南一色区の訓練に参加（利用者4名、職員1名）
- ・不二聖心学生による奉仕作業の受け入れ。
- ・地域のお祭り等にイベント外出として小グループで参加している。

### (1) 体験学習等の受け入れ

学校名	受入日	備考
不二聖心女子学院	6/24 12/15	18名(2回)

### (2) 福祉系高校、専門学校、短大、大学等実習生等受け入れ

学校名	期間	回数	実人数	延べ人数	備考
知徳高校	4月～11月	5	19	121	通い
浜松学院大	7月	2	5	60	宿泊
東海短大	11月	1	3	33	宿泊(介護等体験含む)
沼津情報ビジネス	10月	1	1	12	通い
小田原短大	8月	1	2	24	宿泊
新規採用教職員研修	12月	1	6	6	長泉町教職員
<b>計</b>		<b>11</b>	<b>36</b>	<b>256</b>	

## 7. ボランティア

業務内容	年間回数	延べ人数	備考
音楽指導	9	14	岩本様 座古谷様
理容	11	40	沼津市内理容師有志
美容	6	12	ヘアーカット カズオ
サマーショートボランティア	1	10	静岡県社会福祉協議会(8/1～5)
楽しい仲間5サークル	1	5	桜を楽しむ会(法人行事)
夏の目玉イベント	2	2	錦田中学校3年生
<b>計</b>	<b>30</b>	<b>83</b>	

## 8. 健康管理

### 生活介護における健康管理

- ・月1回の体重測定
- ・口腔衛生・・・カラーテスター利用
- ・毎日の検温の実施
- ・日々の健康観察

9. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

(1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
車両関係	356,448	点検・車検・タイヤ交換ほか
食堂関係工事	326,160	食堂ウェブカットコーティング
居室等工事	565,380	作業室塗装工事・ガラスコーキングほか
電気工事	539,989	赤外線センサー取替工事ほか
スプリンクラー工事	3,146,040	スプリンクラー工事・誘導灯修理
その他の工事	1,289,250	グラウンド入口舗装工事ほか
計	6,223,267	

(2) 物品購入

固定資産

① 悠雲寮他改修工事	1 式	29,629,800 円
② エアコン	1 台	298,080 円
③ プロジェクター	1 台	209,520 円
④ 二層水切りシンク	1 式	159,840 円
⑤ 平均台	2 台	108,000 円
⑥ アコーディオンスクリーン	1 式	204,581 円
⑦ 6人用ロッカー	1 台	110,937 円
⑧ オフィスチェア	1 脚	199,389 円
⑨ ソファベッド	1 台	132,192 円

備品

① 洗濯機	4 台	211,437 円
② 一層シンク	1 式	99,360 円
③ アルミベンチ	1 3 台	77,675 円
④ 手押車	1 台	51,300 円
⑤ 折りたたみ式歩行車	1 台	40,000 円
⑥ 掃除機	1 台	35,100 円
⑦ 空気清浄機	1 台	25,000 円
⑧ FAX電話機	1 台	29,160 円
⑨ 軽量ラック	1 台	46,883 円
⑩ 両開き書庫	2 台	129,988 円
⑪ オープン書庫	2 台	59,357 円
⑫ オフィスチェア	3 脚	71,151 円
⑬ オープンシューズボックス	1 台	23,782 円
⑭ 2人掛けソファ	1 脚	94,608 円
⑮ テーブル	1 台	43,740 円
⑯ 片袖デスク	2 台	86,184 円
⑰ 平デスク	1 台	24,440 円
⑱ ワゴン	1 台	28,480 円

## ○悠雲寮（施設入所支援）

### 1. 目標に対する取り組み・・・目標：（1）（2）

（1）安全・快適に生活できるよう、居住環境を整える。

- ① 居住空間の大掃除、ワックスがけの実施。
- ② 空気清浄器の活用
- ③ 防災対策
- ④ 担当支援員による、衣類管理

（2）利用者または保護者に対して、提供サービスの満足度を把握し、利用者支援に反映させる。

- ① 利用者満足度アンケートの実施
- ② 利用者や家族の要望等を取り入れながら個別支援計画を作成し、個々に具体的な対応を図り、定期的な見直しを行った。（生活介護と同時作成）
- ③ 入浴や通院などは入所施設支援にて実施。
- ④ 協力医療機関以外の通院付き添いは有料サービスで実施。

### 2. 利用について

障害支援区分 4 以上（50 歳以上については 3 以上）

開所時間 生活介護以外の時間

### 3. 利用者の状況

（1）定員 50 名。現在、男性 30 名、女性 21 名、合計 51 名（平成 29 年 3 月末）

4 月、男性利用者 1 名入所（特別支援学校高等部卒業）

2 月、男性利用者 1 名退所（介護保険施設に移行）

3 月、男性利用者 1 名入所（通所生活介護利用者）

3 月、女性利用者 1 名退所（体調不良による医療療養型介護施設入院）

※個々のニーズにあった、病院や介護保険関係の事業所へ移行。

（2）年齢別状況（歳）

年齢区分（29 年 3 月現在）

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～	計
男性	1	2	3	11	12	1	0	0	30
女性	0	1	2	9	4	1	2	2	21
計	1	3	5	20	16	2	2	2	51

平均年齢 47.8 歳（最高年齢 男性：64 歳 女性：71 歳）

○悠雲寮（短期入所事業・日中一時支援事業）

1. 利用について

- (1) 短期入所事業は、在宅の障害者を介護する保護者や家族の疾病等により短期間施設を利用することが適当と認められる方を受け入れ適切な支援を提供する。
- (2) 日中一時支援事業は、市町より利用可能の認定を受けている方が宿泊を伴わないで利用。

28年度の短期入所、日中一時の利用傾向としては、介護者の高齢化、保護者の入院、行政や相談支援事業からの緊急依頼など。

また、単独生活での限界から支援者の目が届く所での生活が望ましいとの判断の緊急ショートも受けている。

※2名の利用者は在宅生活が困難な為、施設入所の空きを待ちながらの長期利用を継続。

短期入所事業（宿泊・日中一時）は出来る限り家庭の要望に沿った受け入れを実施。毎回利用後に利用中の様子を記載した“引渡し書”を記載し渡している。

2. 利用状況

平成28年度短期入所受け入れ状況（宿泊）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	15	15	15	17	15	12	16	14	12	12	11	11	165
延人数	169	154	179	188	178	159	172	134	123	146	127	138	1867
前年度延人数	142	159	169	144	153	145	158	148	144	134	154	176	1826

平成28年度日中一時支援受け入れ状況（日帰り）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人員	6	7	7	8	8	7	6	8	5	12	7	7	88
延人数	72	33	50	57	53	55	54	57	45	58	54	45	633
前年度延人数	41	37	51	39	51	43	49	51	52	50	33	54	551

## ○ゆううん（相談支援事業所）

### 1、目標に対する取り組み

(1) 相談者に対し、必要に応じて継続相談を行うとともに、各機関との連携をはかる。

#### ①相談内容

- ・障害児（18歳未満）の相談を開始したことで、児童のサービスや子育て等の保育教育についての相談件数が増えた。（10名について支援開始）  
仕事をしている母親に対応も多くなった。
- ・余暇支援事業の回数が前年度よりも増えたことで、余暇支援に関数対応件数も増えている。
- ・計画相談を開始した件数も増え、サービス調整、各関係機関との連携についても増えている。

#### ②内容に対する取り組み

- ・障害児については、出生時から現在の様子について確認。関係事業所とも情報共有している。
- ・計画相談開始にあたり、これまで話していなかったニーズ等について把握し、必要に応じてサービスの情報提供を実施。  
高齢に伴う介護保険サービス利用についての相談もあり、地域包括やケアマネとの連携も取りながら支援を行っている。
- ・精神安定をはかるための電話連絡や定期訪問についても随時対応。
- ・触法行為に至った方について、適切な治療へつなげたこと、本人にあったサービス事業所を提案することで、出所以降再逮捕なく自宅での生活が続いている。
- ・相談者、関係機関の状況を踏まえ、電話・メール・ショートメール・手紙など適切な連絡手段を使い分けて相談対応している。
- ・相談事業所内だけで解決しない課題や支援方針について、関係者を集めたケース会議を開催。

(2) 相談員としても力量を高めるため、外部の研修会に積極的に参加する。

#### ①研修参加実績

- ・年間11回研修会へ参加。  
（精神保健福祉講座、ひきこもり支援研修、県虐待権利擁護研修、相談支援専門員現任者研修、非行・犯罪に関する研修、SST研修、地域移行支援研修会、高次脳機能障害連絡協議会 他）
- ・相談員として必要な資格取得・更新のための研修の他、業務の中で対応しているケースに関する研修にも参加。

#### ②研修内容の周知

- ・研修会参加後は、出張報告書や必要に応じ事業所内で共有した。

(3) 計画相談の計画的な実施。

①H28年度の取り組み予定

- ・H27年度中には何かしらの福祉サービスを利用される方には計画相談のサービスが入らなければならないことになっているが、長泉町においては、まだ未達成の状況。
- ・長泉町役場と話し合いの結果、町内他相談支援事業所と協力し、H28年～H30年の3年間で、長泉町内のサービス等利用計画作成件数を100%にしていく方向性をもってスタートした。

②実施内容について

<計画相談>

- ・新規で計画相談を開始した件数は両事業所あわせて50件対応。達成率60%。ゆううんでは、45名の方に対して、新規で計画相談を開始した。(3名に対し計画立案途中で、別事業所へ以降された。本ケース含めると48名に対し関わり開始。) 月4名は新規で計画相談に入るという目標に対して、随時すすめてきた。

<地域移行支援> (精神科病院や入所施設から地域移行への支援)

- ・H27年度からの継続者2名の他、2名の地域移行支援について新たに対応。(内1名は、地域移行支援の実働的なことはなかせ長泉が実施しているためゆううんとしての計上なし)
- ・H27年から支援していた方、今年度新たに支援に入った方の2名が、地域生活を開始されたが、1名の方は地域生活開始後、再度状態不調により再入院となっている。

<地域定着支援>

- ・単身生活の方に対し、緊急時の体制確保をとるサービス。 H28年度、地域移行を利用して退院した方2名について、地域定着の支援を開始した(内1名は再入院)。
- ・関係機関(就労事業所、医療、民生委員、ヘルパー等)の顔合わせの場、これまでの支援と今後の支援内容について共有する場を設け開始した。

(4) 地域ニーズを把握し、必要に応じ自立支援協議会へ提案していく。

①実施結果

- ・長泉町連絡会(H29年度からは長泉町自立支援協議会運営会議)に出席し、各困難ケースについて、事例提出。他町内相談支援事業所や行政から助言をいただいた。
- ・3市3町自立支援協議会・相談支援部会においてあげられた困難事例について事業所として情報提供した。

## 2、実績

### (1) 相談件数 ※児童含む

	H27年度	H28年度
述べ件数	4575	5407
長泉町内 実人数	150	181

(上記の他悠雲寮利用者について対応)

### (2) 主な相談内容

※1件の相談に様々な相談内容が含まれているため昨年件数は参考まで。

	支援内容	H27年度	H28年度
①	福祉サービスの利用等に関する支援	3831	3736
②	障害や症状の理解に関する支援	146	484
③	健康・医療に関する支援	1420	1573
④	不安の解消・情緒安定に関する支援	1228	1483
⑤	保育・教育に関する支援	163	233
⑥	家族関係・人間関係に関する支援	295	703
⑦	家計・経済に関する支援	455	628
⑧	生活技術に関する支援	784	1166
⑨	就労に関する支援	592	1162
⑩	社会参加・余暇活動に関する支援	270	460
⑪	権利擁護に関する支援	13	89
⑫	その他	1048	1249

### (3) 計画相談・地域移行、定着支援実施件数

H27年度 新規計画相談開始人数…39人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	11	8	6	21	6	12	16	7	2	13	4	5	111
継続相談	10	3	37	12	7	18	14	12	14	6	9	32	174
地域定着	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
地域移行	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

H28年度 新規計画相談開始人数…45人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初回相談	18	7	22	11	5	5	8	5	3	14	13	13	124
継続相談	12	8	24	16	8	25	14	18	20	14	9	34	202
地域定着	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1	9
地域移行	1	1	2	2	2	2	2	2	1	1	0	0	16

※地域定着：H28.4月～9月1名 H29.1月～現在1名

※地域移行：H28.6月開始 12月途中退院1名

H26年～利用開始者 H29.1月退院→地域定着へ

- 【報酬単価】 初回計画相談…16,110 円/回  
 (サービス見直しによる計画再作成を含む)  
 継続計画相談…13,100 円/回  
 地域定着支援…地域定着体制確保 3,020 円/月  
 地域定着緊急時支援 7,050 円/回  
 地域移行支援…地域移行支援 (月 2 回実施) 23,230 円/月  
 地域移行支援初回加算 (初回のみ) 5,000 円/回  
 地域移行体験宿泊加算 (外泊支援) 3,000 円/回  
 地域移行退院・退所月加算 (退院時) 27,000/回

3. 余暇支援事業 (ハッピーのわ) 計 16 回開催 ※前年より 1 回多く実施

日付	時間	場所	参加	内容
4 月 9 日(土)	9:30~11:00	長泉町福社会館 3 階娛樂室	16	オリエンテーション
4 月 24 日(日)	10:00~13:15	裾野市岩波	14	さわやかウォーキング
5 月 14 日(土)	13:00~15:00	長泉町勤労者体育館	12	バトミントン
5 月 22 日(日)	11:00~13:00	長泉町勤労者体育館	11	卓球
6 月 11 日(土)	10:00~12:00	ラジオシティ 沼津北口店	12	カラオケ
6 月 26 日(日)	10:30~12:30	柿田川 パークレーンズ	16	ボウリング
7 月 24 日(日)	9:30~12:30	ウェルピアながいずみ 調理室	15	調理
8 月 27 日(土)	10:30~13:00	大迫施設長宅	7	BBQ
9 月 10 日(土)	9:00~14:30	韮山反射炉~ みんなの Hawaiians	13	日帰り旅行
11 月 12 日(土)	10:00~12:00	少年自然の家 (芝生の広場)	8	ソフトバレーボール
11 月 27 日(日)	9:00~13:30	南部地区センター	11	蕎麦打ち
12 月 10 日(土)	17:30~19:30	パスタマン	13	忘年会
12 月 18 日(日)	10:00~12:00	ラジオシティ 沼津北口店	15	クリスマス会
1 月 7 日(土)	9:30~11:30	福社会館 教養娛樂室	14	次年度を考える会
2 月 11 日(土)	9:00~11:00	伊豆フルーツパーク	10	いちご狩り
3 月 11 日(土)	10:30~12:00	福社会館 教養娛樂室	18	ピザパーティー



※地域に住んでいる障がい者を対象に余暇支援事業を実施。4年目となる。

事前に年間予定を提示し、5名以上集まったもののみ開催した。

※事前に5名以上が確定していたこともあるが、継続参加してくださる方もおり、前年度よりも参加人数が増えた。

H27年度 合計196名 → H28年度 205名

#### 4. 駿豆地区障がい者自立支援協議会

自立支援協議会委員として、各会議に出席した。

会議等内容	回数／年
駿豆地区障がい者自立支援協議会運営会議	12回
〃 全体会	2回
〃 一般報告会	1回
〃 専門部会（子育て）	9回

以下会議の運営、各関係機関との連絡調整を行った。

運営会議 … 年12回開催、延べ参加者数240名

全体会 … 年2回開催、延べ参加者数148名

一般報告会 … 年1回開催、延べ参加者数138名

また、各専門部会（7部会）の実施報告のとりまとめを行った。

自立支援協議会事務局を担当して3年目。これまで3市3町共同で運営されてきた自立支援協議会は平成29年3月31日をもって解散の為、駿豆地区障がい者自立支援協議会の事務局業務委託は平成28年度末をもって終了した。

#### 5. 施設整備の補修及び器具備品購入等

##### (1) 維持補修

補修箇所	支出費	備考
電話ケーブル工事	64,800	相談職員室 2階
電源コンセント工事	178,200	相談職員室 2階
内装工事	266,220	相談職員室 2階

##### (2) 物品購入

###### 固定資産

ロッカー 6人用 x1台 110,938円

###### 備品

① 書庫 11台 702,885円

② デスク 4台 121,565円

③ 椅子 1台 17,820円

④ ワゴン 5台 158,760円

○悠雲の家およびアネックス悠雲の家（共同生活援助事業）

1. 目標に対する取り組み

目標：利用者が地域において共同して日常生活または社会生活をおくる事ができるように、相談やその他日常生活の援助を行う。

取り組み

- ① 個別支援計画を作成し実行。
- ② 年間行事の実施。

2. 世話人

所属		
悠雲の家	1名	基本 11:15~20:00
アネックス	1名	基本 6:00~12:00

3. 悠雲寮（バックアップ施設）

所属	
悠雲の家	サービス管理責任者 1名
アネックス	バックアップ職員 1名

4. 利用者の状況（平成29年3月末）

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
悠雲の家 (女)	A	68	中度	セキトラ	40,000	65,000	長泉町
	B	33	軽度	モガワ	100,000	65,000	三島市
	C	36	軽度	いずみの郷	40,000	65,000	熱海市
	D	70	軽度	H&M	15,000	65,000	長泉町
	E	32	軽度	さつき園	100,000	65,000	熱海市

平均年齢 48 歳

氏名	年齢	程度	勤務先	給料	年金月額	出身地	
アネックス 悠雲の家	G	73	中度	H&M	15,000	65,000	長泉町
	H	45	軽度	セミーノ	66,000	65,000	長泉町
	I	51	精神	東レ	70,000	65,000	裾野市
	J	58	軽度	ワークフェア三島	15,000	生活保護	長泉町
	K	47	軽度	リースサンキュー	70,000	65,000	清水町

平均年齢 55 歳

※H&M・・・ほほえみ&みのり工房

体験利用：長泉在住の男性 1 名（5/6～5/12 5/27～6/23）

## 5. 月額利用料（重要事項説明書に明記）

区分	項目（円）
家賃	30,000
食費	23,000
日常諸費	15,000
金銭管理料	3,000
行事費	3,000
計	74,000

家賃補助 10,000 円有。

その他、通院付添、外出付添については、付添料及びガソリン代請求。

## 6. 年間行事等

- (1) 旅行・・・一泊旅行（11月：東京方面）利用者8名・職員2名
- (2) 食事会・・・バーベキュー（8月） 新年会（1月）お疲れ様会（2月）
- (3) グループ外出・・・温泉（1月・2月） 飲み会（1月）  
利用者の意見を参考に3つの小グループに分かれて外出を企画。
- (4) ふれあい交歓会（10月）静岡県知的障害者福祉協会主催（5名参加）  
※費用については利用者負担とした。  
※年度末に満足度アンケートを実施。

## 7. 健康管理

- ・町の検診→対象年齢に達し、本人の希望により受診とした。
- ・日常の通院・個人的な外出等に関しては、基本的には各自で行なった。  
必要に応じて、有料にて通院付添サービスを利用した方もいた。

## 8. 防災

- ・防災訓練→火災想定（12月）、地震想定（2月）実施。
- ・長泉町総合防災訓練→南一色区訓練（8月）に利用者3名参加。

## 9. 地域移行への支援

- ・一人暮らしを希望している利用者に対して、相談支援事業所と連携を取りながら対応、助言した。
- ・利用者全員に対して小遣い管理、調理、整理整頓、掃除、洗濯等日常生活全般についての支援を継続。

## 10. その他の支援

- ・個別支援計画の作成（4ヶ月毎）  
利用者との面談により支援の確認等を行った。
- ・家族との連絡調整

家庭の事情により帰省や連絡のとりにくい家庭が多いが、出来る限り連絡をとりGHでの様子を伝えた。

- ・GH会議を月に1回行い、利用者支援、世話人の業務について話し合った。  
(出席者：サービス管理責任者、支援課長、世話人、必要に応じて他の職員)
- ・利用者の職場の担当者と情報共有するため、定期的に職場訪問を実施。

## 1 1. 施設設備の補修及び器具备品の購入等

### (1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
特定防火設備設置工事	993,600	全室
内装復旧及び非常用照明設置工事	950,400	全室
玄関スチールドア・枠塗装工事	162,000	全室
計	2,106,000	

### (2) 物品購入

固定資産

なし

備品

- |            |      |         |
|------------|------|---------|
| ① 全自動洗濯機   | 1台   | 34,776円 |
| ② LED照明器具  | 1台   | 26,460円 |
| ③ オーブンレンジ  | 1台   | 24,000円 |
| ④ 災害対策用トイレ | 2セット | 58,320円 |

○ほほえみ&みのり工房

1. 部門目標に対する取り組み

(1) サービスの質の向上

①通所

- ・毎月1回、家庭や保護者に定期連絡を実施し、連携を図った。
- ・休みがちな利用者に対し、電話で悩みなどの相談や家庭訪問を実施し通所できるように促した。
- ・必要に応じ、相談事業所ゆううんや各市町と連携をとり、問題解決に当たった。

②作業

- ・利用者1人ひとりの体調を考慮し、決まった作業だけでなく、新しい作業への挑戦を常に試みた。
- ・1日の作業目標を利用者に伝え、個々にあった声かけを実施し、作業工程を工夫し利用者の持っている力を引き出せるよう作業を提供することで作業意欲が高まり、働く姿勢を身につけた。

③生活

- ・職員と利用者とはぐっすり話合いができる時間を設け、利用者の悩みや体調の変化に気づき早めに対応した。
- ・家庭・病院・各市町・嘱託医と連携を図り、きめ細かい支援を行った。

④マネジメントカメラの活用

- ・常にマネジメントカメラを利用し、利用者の安全を確保した。
- ・利用者の転倒や、トラブル時には再生し、原因を知ることができた。

⑤売り上げについて

【作業別売り上げ金額】

作業名	27年度			28年度			
	売り上げ金額	材料費	収益	売り上げ金額	材料費	収益	
施設内 訓練	パン	5,288,685	2,656,607	2,632,078	6,219,085	2,844,150	3,374,935
	焼菓子	7,044,850	2,420,460	4,624,390	7,777,500	2,688,571	5,088,929
	農業(園芸)	1,194,057	397,861	796,196	1,658,275	444,271	1,214,004
	下請け	2,281,083	0	2,281,083	2,353,979	0	2,353,979
	縫製	233,350	68,500	164,850	397,900	221,509	176,391
	ランチ	3,847,960	2,852,567	995,393	3,725,400	2,901,618	823,782
	その他	163,910	107,908	56,002	125,400	110,933	14,467
	合計	20,053,895	8,503,903	11,549,992	22,257,539	9,211,052	13,046,487
施設外 訓練	自転車解体	215,232	0	215,232	190,752	0	190,752
	木屑処理	2,187,900	0	2,187,900	1,954,800	0	1,954,800
	清掃作業	2,183,070	187,889	1,995,181	2,052,870	346,798	1,706,072
	セキトランス	1,932,280	0	1,932,280	1,741,675	0	1,741,675
	合計	6,518,482	187,889	6,330,593	5,940,097	346,798	5,593,299
総合計	26,572,377	8,691,792	17,880,585	28,197,636	9,557,850	18,639,786	

⑥工賃について

【1ヶ月の平均工賃】

	就労移行支援	就労継続B型
平成25年度	26,987円	28,245円
平成26年度	26,164円	27,301円
平成27年度	28,478円	29,900円
平成28年度	28,967円	26,881円

【最高工賃・最低工賃】

	就労移行支援		就労継続B型	
	最高額(円)	最低額(円)	最高額(円)	最低額(円)
平成25年度	47,070	280	52,220	800
平成26年度	31,125	700	54,680	700
平成27年度	36,955	800	46,080	400
平成28年度	42,000	630	48,330	300

(2) 人材の育成

①施設内研修の実施

月	研修名	講師
4	28年度について(事業計画・手順書確認) 手話講習	施設長 寮職員
5	緊急時の確認(火災・地震・AED) 手話講習	山内主任 寮職員
6	マナー・虐待・身体拘束(利用者支援)	施設長
7	障害の特性について	服部課長
8	AED使用法 感染症について	山内主任 施設長
9	虐待について アンガーマネージメント マナーについて(来客者に対し)	施設長 施設長 課長
10	感染症(インフルエンザ) 業務の見直し、手順書の再確認	施設長 服部課長
11	火災時、地震時の職員の対応	山内主任
12	社内の手順 車両の安全について	施設長 施設長
1	防災用品確認(消火器、トイレ、テント)	山内主任

②外部への研修へ積極的な参加

- ・43の研修に延べ53名の職員が参加しました。

### (3) 地域福祉ニーズへの対応

#### ①地域のお祭りや行事に積極的に出店

月	行事名	回
4	桜を楽しむ会(法人行事)・さくらフェスタ・サクラサク祭り 富士山ウォーキング・モクオハナ	5
5	ウォーキングイベント・モクオハナ・グランドゴルフ	3
6	さつき園祭り・ウォーキングイベント・モクオハナ	3
7	納米里祭り・南一色祭り・元長窪祭り・駿河平夏祭り・モクオハナ かき氷大会(法人行事)・ウォーキングイベント	7
8	わくわく祭り(長泉町)・モクオハナ	2
9	下長窪城山祭り・モクオハナ・ウォーキングイベント	3
10	静香会秋まつり(法人行事)・さつき園文化祭・長泉町福祉健康まつり 長窪保育園バザー・グランドゴルフ大会・モクオハナ・ 子育てフェスティバル・ウォーキングイベント	8
11	下長窪文化祭・長泉北幼稚園・産業祭・映画鑑賞会	4
12	障がい者週間販売(2日間)・あそか保育園・ウォーキングイベント バルフォーレ映画鑑賞会・子育てフェスティバル・モクオハナ	6
1	長泉シルバー人材センター・モクオハナ・シニアクラブ	3
2	モクオハナ・シニアクラブ	2
3	なごみフェス・グランドゴルフ	2

#### ②ボランティア関係

所 属 等	年間回数等	延べ人数	内容
地域の方々	80	80	作業の手伝い
ママズ	50	91	作業の手伝い
楽しい仲間ファイブサークル	1	5	ゲーム指導

### (4) 安定した経営

#### ①利用者の通所率アップを図る

- ・日々のコミュニケーションを大切に、普段との違いに早めに気付けるよう意識した。
- ・手洗いや手指消毒等の予防対策を実行し、利用者本人・各家庭に協力を呼びかけ職員も率先して実行。同時に施設環境を整えるため、換気や消毒などを頻繁に行った。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス等については、世間や地域の流行状況に目を向け、どのような情報も施設全体で把握できるよう朝礼や終礼、会議等で情報を伝えた。
- ・インフルエンザ・ノロウイルス等の感染者数は以下の通り。
  - <利用者> 本人→0名・同居者→1件
  - <職員> 本人→0名・同居者→3件

・ 28 年度内訳

	定員	登録者	出身地			通所 人数/日	延べ 利用者数
			長泉町	裾野市	その他		
就労移行支援	10 名	13 名	9	2	御殿場市 1 函南町 1	5.6 名/日	1,458
就労継続支援 B	30 名	55 名	44	8	清水町 3	35.0 名/日	9,067

・ 前年度比較

	就労移行支援			就労継続支援事業 B 型		
	定員	登録者	延べ利用者数	定員	登録者	延べ利用者数
26 年度	10 名	18 名	2,092	30 名	50 名	8,520
27 年度	10 名	13 名	1,853	30 名	49 名	9,454
28 年度	10 名	13 名	1,458	30 名	55 名	9,067

・ 通所の状況

	登録者	送迎車	家族の送迎	徒歩・自転車	車・バイク
平成 24 年度	83 名	62 名	1 名	16 名	4 名
平成 25 年度	65 名	53 名	1 名	9 名	2 名
平成 26 年度	68 名	58 名	1 名	9 名	0 名
平成 27 年度	62 名	50 名	1 名	10 名	1 名
平成 28 年度	68 名	56 名	1 名	11 名	0 名

②職員の業務の見直しを図り効率のよい仕事を心掛ける。

- ・ 販売方法を工夫し、人が多く集まるイベントに出店するようにした。また、利用者が参加できるイベントに限定し、できる限り多くのイベントに参加した。
- ・ 職員が時間内で仕事を実施するために、職員ひとり一人が仕事を見直し、計画的に仕事を行う習慣が身に付き、また、職員が計画を立て仕事を行う事で、忙しい作業には職員を多く配置し協力して効率よく仕事を実施する事が出来た。

(5) 就労支援

① 個別支援計画に基づき、個々にあった就労支援を目指す。

- ・ 就労支援会議を毎月 2 回実施。
- ・ 個別面談を 3 ヶ月に 1 回実施。
- ・ 随時、ハローワークに行き情報を得た。

② 施設外での作業を積極的に取り入れる

- ・ 個別面談や会議、また、得た情報をもとに、できるだけ多くの工程を用意し提供。得意・不得意を見極めて、不得意な事にも挑戦していけるよう支援した。



③ 企業実習受け入れ先の開拓

- ・ 事業所実習：一般社団法人ユースエイド 8/29～8/31 10/3 就職  
                   リコーエスポアール（株） 9/5～9/16 11/1 就職  
                   福山通運（株） 10/12 11/1 就職
- ・ 障害者事業主委託訓練 5/18～8/21 ロンズ 8/21 就職

④ ハローワーク等と連携を取り企業の求人情報を得る

- ・ 駿豆地区障がい者自立支援協議会就労部会へ毎月参加し、企業、学校  
   ハローワーク、関係機関、他施設などと情報を交換した。
- ・ 事業所見学実施  
   H28年 6/27（株）フェイストゥフェイス  
           6/28 特定非営利活動法人フレンドシップイルカ  
           6/29（株）富岳製作所  
           7/25 一般社団法人ユースエイド（1名就労）  
   H29年 1/25（有）井出園芸（1名就労）

【就労者】

	人数	就労先
平成 19 年度	3 名	フジ産業(株)・イルカ・(株)東武
平成 20 年度	7 名	東レ(株)三島 (3 名)・日本ケアクオリティ 裾野市鈴木図書館(2 名)・飲食店
平成 21 年度	1 名	(株)ゴトー
平成 22 年度	5 名	エコステーション (3 名) ・(株)三容工販 (株)ニシカワ
平成 23 年度	5 名	矢崎ビジネスサポート(株)・太平洋クラブ アイサンキュー (3 名)
平成 24 年度	12 名	アイサンキュー・田沢医院 (2 名) (株)バンビの杜 (3 名) ・(株)マリー (2 名) (株)ワークフェア (2 名) ・REWORK 合同会社 ヤマト運輸(株)
平成 25 年度	3 名	(株)マリー・ハートワーム(株) (株)アイエスエフ
平成 26 年度	3 名	東レ(株)三島・ユースエイド・(株)マリー
平成 27 年度	4 名	富士通ハーモニー(株)・ハローワーク三島 (有)清栄・イオンフードサプライ(株)
平成 28 年度	6 名	ロンズ・(社)ユースエイド・リコーエスポアール (株)・福山通運(株)・(有)井出園芸 (株) エクレ
合計	49 名	

## (6) 就労者へのアフターケア

### 就労者への職場定着支援

1～2ヵ月に1回企業を訪問したり、電話で様子を伺ったり、就職した方や企業側の問題点を解決し、離職しないよう長く働けるように支援を行った。

企業名	人数	職種	就労年月日
フジ産業(株) がんセンター内	1名	厨房補助	平成19年4月
東レ(株) 三島工場	4名	清掃作業	平成20年7月 平成26年4月
(株) 日本ケアクオリティ (長泉町老人介護施設)	1名	施設内清掃	平成20年12月
裾野市鈴木図書館	2名	本の配架	平成20年4月
エコステーション	3名	リサイクル	平成22年4月
矢崎ビジネスサポート	1名	施設内清掃	平成23年11月
アイサンキュー	4名	おしぼり洗浄	平成24年1月 他事業所へ1名
田沢医院	1名	病院内清掃	平成24年7月
REWORK 合同会社沼津	1名	PC入力業務	平成24年11月
(株) マリー	3名	食品加工	平成24年9月 平成24年11月 平成25年10月 平成26年10月
(株) アイエスエフネットライフ	1名	PC入力業務	平成25年12月
ユースエイド	1名	軽作業・農業	平成26年11月
富士通ハーモニー(株)	1名	PDF処理	平成27年4月
ハローワーク三島	1名	清掃・印刷	平成27年5月
(有) 清栄	1名	ホテル清掃	平成28年2月
イオンフードサプライ(株)	1名	食品製造加工	平成28年3月
ル・クラシナ	1名	ケーキ製造	平成28年4月
ロンズ	1名	美容院・補助	平成28年8月
ユースエイド	1名	軽作業	平成28年10月
リコーエスポール(株)	1名	商品梱包	平成28年11月
福山通運(株)	1名	荷物積み込み	平成28年11月
(有) 井出園芸	1名	花等の生産	平成29年2月
(株) エクレ	1名	建物内清掃	平成29年3月

## 2. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

### (1) 維持補修

① 1Fトイレ換気扇取替工事	24,840 円
② 温室ガラス修繕工事	49,680 円
③ 非常用照明バッテリー交換工事	862,920 円
④ 施設内放送用アンプ修理	140,400 円
⑤ ウェブカット（ガラスコーティング）	686,583 円
⑥ 駐車場土留柵改修、前面補修舗装工事	260,550 円
⑦ 排水管つまり修理工事	43,200 円
⑧ フロアエアコン修理 2回	35,402 円
⑨ ブラインドカーテン修理	69,336 円
⑩ 会議用テーブルキャスター交換	28,080 円
⑪ 引戸門扉・丸棒かんぬき・落棒変形修理	17,280 円

### (2) 物品購入

① 業務用エアコン風よけ 8ヶ	192,213 円
② ロングバリカン	37,800 円
③ 防災用かまどセット	86,148 円
④ 防災用ワンタッチサンシェードテント 10ヶ	45,648 円
⑤ 防災用品	66,675 円
⑥ 防災用トイレテント	161,892 円

## ○このはな保育園

### 1. 年間通しての取り組み

#### (1) 保育の質向上

- ① 保育所保育指針の要求事項をふまえ、月齢、年齢にあった保育課程、年間計画、月案、週案を作成した。支援の必要と思われる園児については、個別に計画を作成し支援した。
- ② 計画と活動が適切であったか、毎週の週案会議、隔週のケース会議、月に一度の職員会議にて検討した。
- ③ 園内に設置したマネジメントカメラを使い、保育の振り返りや園児トラブルの検証を行った。
- ④ 保育を可視化するため、年度末から子どもたちの活動を写真を使って保護者に開示(ドキュメンテーション)した。
- ⑤ 3月より ICT システムを取り入れ、園児管理や記録の簡素化に取り組んでいる。

#### (2) 人材の育成

- ① マニュアルや手順書を見直し、職員の共通理解を深めた
- ② 外部の研修への参加を増やし、得た知識を職員会議で報告した。
- ③ 他施設の見学を実施し、固定された保育観や保育環境を考え直すきっかけとした。

#### (3) 地域との連携

- ① 法人内の他施設との交流、近所の畑を管理する方々などと接する機会をもち、地域に開かれた園作りとともに子どもたちの社会性を伸ばすよう試みた。
- ② 普段あまり接することのない大人と関わることで、子どもたちのコミュニケーション能力を高める。

#### (4) 安定した経営

- ① 光熱水費の無駄を省き、教材、教具、備品を細かく管理した。
- ② 長泉町役場と連携を取り、4月の園児数を年度末まで維持した。

## 2. 実施した主な行事・活動

4月	2日	入園式(新入園児25名)
	4日	進級式(園児のみ)
	23日	第1回父母の会総会・参観会
5月	17日	さつまいものつるさし
	19日	内科検診(きくちクリニック菊池先生)
	20日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	23日	起震車体験
	26日	歯科検診(服部歯科医院服部先生)
	27日	親子遠足(3歳以上児)
6月	1日	衣替え
	7日	ジャガイモ掘り
	15日	桃沢幼稚園交流(年長)
	24日	第1回オープン参観
7月	4日	桃沢幼稚園交流②(年長)
	7日	七夕のつどい
	14日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	30日	このはな夏祭り
8月	6日	長泉わくわくまつり参加(年長・年中)
	12~15日	希望保育
9月	1日	防災引渡し訓練 (幼海地震想定、一斉メールにて保護者へ連絡)
10月	1日	このはな運動会
	7日	さつまいも掘り
	19日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	26日	桃沢幼稚園交流③(年長)
11月	9日	第2回オープン参観
	15日	桃沢幼稚園交流③(年長)
	17日	内科検診(きくちクリニック菊池先生)
	25日	祖父母参観会

12月	3日	このはな発表会
	15日	クリスマス会
	22日	もちつき大会
	29～31日	休園日
1月	1～3日	休園日
	4日	希望保育
2月	3日	節分のつどい
	15日	交通教室(交通安全協会裾野支部 3歳以上児対象)
	24日	桃沢幼稚園交流④(年長)
	28日	修了写真撮影
3月	2日	1日入園
	8日	お別れ遠足(楽寿園 年長)
	11日	第2回父母の会総会
	24日	修了式
	25日	卒園式(28名卒園)
	31日	休園日(次年度準備)

### 3. 毎月実施した行事

身体測定 誕生会 お弁当の日 避難訓練

### 4. 園児数推移

	ひかり	ほし	たいよう	にじ	つき	そら	計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	6	16	20	23	21	28	114
5月	6	16	20	23	21	28	114
6月	6	16	20	23	21	28	114
7月	6	16	20	23	21	28	114
8月	6	16	20	23	21	28	114
9月	6	17	20	23	21	28	115
10月	6	17	20	23	21	28	115
11月	6	17	20	23	21	28	115
12月	6	17	20	23	21	28	115
1月	6	17	19	23	21	28	114
2月	6	17	19	23	21	28	114
3月	6	17	19	23	21	28	114

## 5. 保護者(家庭)との連携

- ① 園だよりを発行した。(月に1回以上)
- ② クラスだよりを発行した。(月に1回以上、必要に応じ随時)
- ③ 連絡帳でのやりとり  
→未満児：園での様子などを毎日記入、家庭での様子も毎日把握した。  
→以上児：必要に応じ記入し、家庭からも同様に使用していただいた。
- ④ かんたんメールシステムを利用し、お知らせ、重要事項の確認などを行った。
- ⑤ ブログの更新、ドキュメンテーションの発行をした。

## 5. 延長保育利用実績

- ① 18時以降の利用は延長保育とした。
- ② 利用料金 18時～18時29分 → 200円  
18時30分～19時 → 500円
- ③ 利用人数は延べ948人。延長料金は年間260,000円であった。

## 6. 一時預かり事業

(1) 5月最終週より、一時預かり事業を開始した。

### (2) 利用料金

		給食有	給食無
未満児	(0～2歳)	2,100円	1,800円
以上児	(3～5歳)	1,500円	1,000円

(3) 利用人数は延べ320人。利用料金は663,300円であった。

## 7. 施設設備の補修及び器具備品の購入等

### (1) 維持補修

(単位：円)

補修箇所	支出費	備考
1階・2階廊下	385,560	掲示板工事・仕切り壁ふさぎ工事
各部屋等工事	35,100	給気フィルター交換工事
電気工事	21,600	コンセント増設工事
厨房関係修理	20,304	スチームコンベクションオーブン電磁弁修理

防災関係修理	5,940	火災通報バッテリー取替
その他	1,035,882	ウェブカットコーティング・昇降機標準修理・職員室棚設置工事ほか
計	1,504,386	

(2) 物品購入

固定資産

① イナバ物置	2台	685,260円
② 三輪車置場	1台	367,200円
③ プロジェクター	1台	216,000円
④ 折りたたみ三角橋	1台	125,000円
⑤ とび箱	1台	115,000円
⑥ りんごベンチ	1台	112,500円
⑦ ブロックベンチ	2台	210,000円
⑧ キノリーディングヌック(図書用スペース)	1台	200,000円
⑨ はるちゃんのおみせ(専用棚付き)	1台	101,000円
⑩ 絵本棚	1台	168,000円
⑪ タブレット	2台	216,000円
⑫ タブレット	2台	216,000円
⑬ ノートパソコン	2台	302,400円
⑭ 園児支援システム(ソフトウェア)	1式	302,400円

備品

① 保育用椅子	4台	58,320円
② 折りたたみテーブル棚付	4台	127,872円
③ ワゴン3段	1台	29,160円
④ デジタルカメラ	8台	177,240円
⑤ 三脚スタンド式スクリーン	1式	73,851円
⑥ タイトルブレーン	1台	36,396円
⑦ デジタルビデオカメラ	1台	56,160円
⑧ キャビネット上棚	1台	52,272円
⑨ シンク蓋	1台	35,564円



社会福祉法人静香会平成28年度事業報告附属明細書

該当事項ありません